KITO

キトーチェーンブロック CX 形

分解組立マニュアル（CX003 形）

安全上のご注意

本チェーンブロックの分解組立マニュアルには、分解組立する方・お使いになる方や他の方への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しく分解組立していただくために重要な内容を記載しています。
分解組立を行う前に、別冊のチェーンブロック CX003 形「取扱説明書」の内容も適用されますので、事前にお読みいただき、あわせてお守りください。
また、本チェーンブロックの分解組立は、定期点検や修理時に欠かせません。別冊の「定期点検基準マニュアル」と「故障の原因と対策」を参照し、正しく行ってください。

分解組立する方について

分解組立は保守管理者※のみ行うことができます。この条件を満たさない場合は、キトーにご相談またはご依頼ください。
※：チェーンブロックの構造や仕組みに関して精通し、専門知識を有すると事業体により認められた方
　　または、構造や仕組みに関して精通し、「定期点検基準マニュアル」や「分解組立マニュアル」を理解できる方

■分解組立全般について

⚠ 危険

禁 止

チェーンブロックの分解組立は、保守管理者以外の方は行わないでください。
保守管理者以外の方が行うと、死亡または重傷などの重大事故の恐れがあります。

禁 止

オーバーロードリミッター※ (OLL) を調整したり分解したりしないでください。
調整や分解をすると、死亡または重傷などの重大事故の恐れがあります。
OLL の動作点は、精密に設定されていますので、異常が発生した場合に正しく働かない場合があります。
※過度な負荷を防止する装置。ハンドホイルクミタテに内蔵されています。

禁 止

使用限界、判定基準を超えた部品、キトーチェーンブロック CX003 形用純正部品以外は使用しないでください。
キトーチェーンブロック純正部品であっても、モデルが異なると使用できない場合があります。
分解組立マニュアルに従って正しく部品を使用してください。
これらの内容を守らないと、死亡または重傷などの重大事故の恐れがあります。

禁 止

荷をつった状態でのチェーンブロックの分解組立は、行わないでください。
チェーンブロックの分解組立を行う場合は、製品を床に降ろして行ってください。
荷をつった状態で分解組立を行うと、死亡または重傷などの重大事故の恐れがあります。

禁 止

ブレーキバンに油を付けないでください。
ブレーキバンは、乾式です。
ブレーキバンに油が付着するとブレーキ不良が発生し、死亡または重傷などの重大事故の恐れがあります。

⚠ 危険

禁 止

グリス・さび止め油を使用する場合は、火気や、火花の発生する場所で使用しないでください。

発火の恐れがあります。

禁 止

ロードチェーンの切断・継ぎ足し、溶接はしないでください。

守らないと、死亡または重傷などの重大事故の恐れがあります。

強 制

ブレーキ部を組立てる場合は、ブレーキウケ・ブレーキバン・ツメグルマ・ツメグルマブッシュをきれいに拭いてください。

ブレーキ面に油や・汚れ・異物が付着するとブレーキ不良が発生し、死亡または重傷などの重大事故の恐れがあります。

強 制

組立が終了したら、機能検査（操作チェック）を行って正しく動作することを確認してください。

守らないと、死亡または重傷などの重大事故の恐れがあります。
詳しくは「操作のチェック」の項を参照してください。

禁 止

ハンドホイルクミタテは分解しないでください。

守らないと、死亡または重傷などの重大事故の恐れがあります。

禁 止

ツメジクは分解しないでください。

守らないと、死亡または重傷などの重大事故の恐れがあります。
ツメジクがゆるんでいたら、ボディクミ（ツメジク含む）を交換してください。

強 制

ツメバネクミは必ず２つのツメバネを重ね合わせて、適正に組み合わせてください。

適正でないと、死亡または重傷などの重大事故の恐れがあります。

強 制

ツメバネクミの下部を、ツメジクの段差の下まで確実に押し込んでください。

守らないと、死亡または重傷などの重大事故の恐れがあります。

⚠ 注意

強 制

組立する場合は、次の内容を守ってください。

チェーンブロックが破損したり、部品脱落などによりけがの恐れがあります。

- 分解後再使用する部品の汚れや油等は、拭き取りきれいにしてください。
- 再組立する場合のグリスは、新しいグリスに交換してください。
- 再組立する場合のスナップリングは、新品に交換してください。
- ボルト・ナットは規定の締付けトルクで締め付けてください。
- スナップリングは、完全に溝に組み込んでください。
- ギヤ部の組立時に、ギヤ２同士のギヤマーク“O”“V”マークを合わせてください。
- ロードチェーン（無負荷側）は、ねじれのないように組み込んでください。

強 制

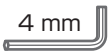
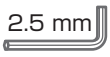
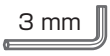
ツメ部を組立する場合は、次の内容を守ってください。

荷が巻き上げられなくなります。

- ツメバネクミを正しくツメに掛けてください。
- ツメとツメグルマを正しくかみ合わせてください。

分解組立工具および潤滑油

分解組立には、以下の工具および潤滑油を用意してください。

No.	工具名	用途	アイコン
1	六角棒スパナ 4mm	フレームA・B、ギヤケース、ホイルカバー分解組立用	
2	スナップリングプライヤ軸用	ツメ、カムガイド分解組立用	
3	六角棒スパナ 2.5mm	チェーントメピン分解組立用	
4	六角棒スパナ 3mm	シタカナグ、フックラッチ分解組立用	
5	スパナ 7mm	シタカナグ、フックラッチ分解組立用	
6	ラジオペンチ	カムガイド用	
7	ころがり軸受用グリース1種3号 (JIS K 2220)	下記以外の塗油箇所用	
8	潤滑油形さび止め油 2 種 1 号 (JIS K 2246)	ツメ、ツメジクの塗油用	
9	スリーボンド 1401 ロックタイト 241 または 242	トメネジのネジロック、シタカナグ用ボルト組立用	
10	トルクレンチ	締付力確認用	

◆再組立するとき、スナップリングおよびグリスを必ず新品と交換してください。

◆分解組立中のボディを安定させるため、木製ブロック（2 個）があると便利です。

分解組立の前に

⚠ 危険

強 制

チェーンブロックの分解組立は、保守管理者以外の方は行わないでください。

保守管理者以外の方が行うと、死亡または重傷などの重大事故の恐れがあります。

強 制

使用限界、判定基準を超えた部品、キトーチェーンブロック CX 形用純正部品以外は使用しないでください。

キトーチェーンブロック純正部品であっても、モデルが異なると使用できない場合があります。
分解組立マニュアルに従って正しく部品を使用してください。
これらの内容を守らないと、死亡または重傷などの重大事故の恐れがあります。

強 制

荷をつった状態でのチェーンブロックの分解組立は、行わないでください。

チェーンブロックの分解組立を行う場合は、製品を床に降ろして行ってください。
荷をつった状態で分解組立を行うと、死亡または重傷などの重大事故の恐れがあります。

強 制

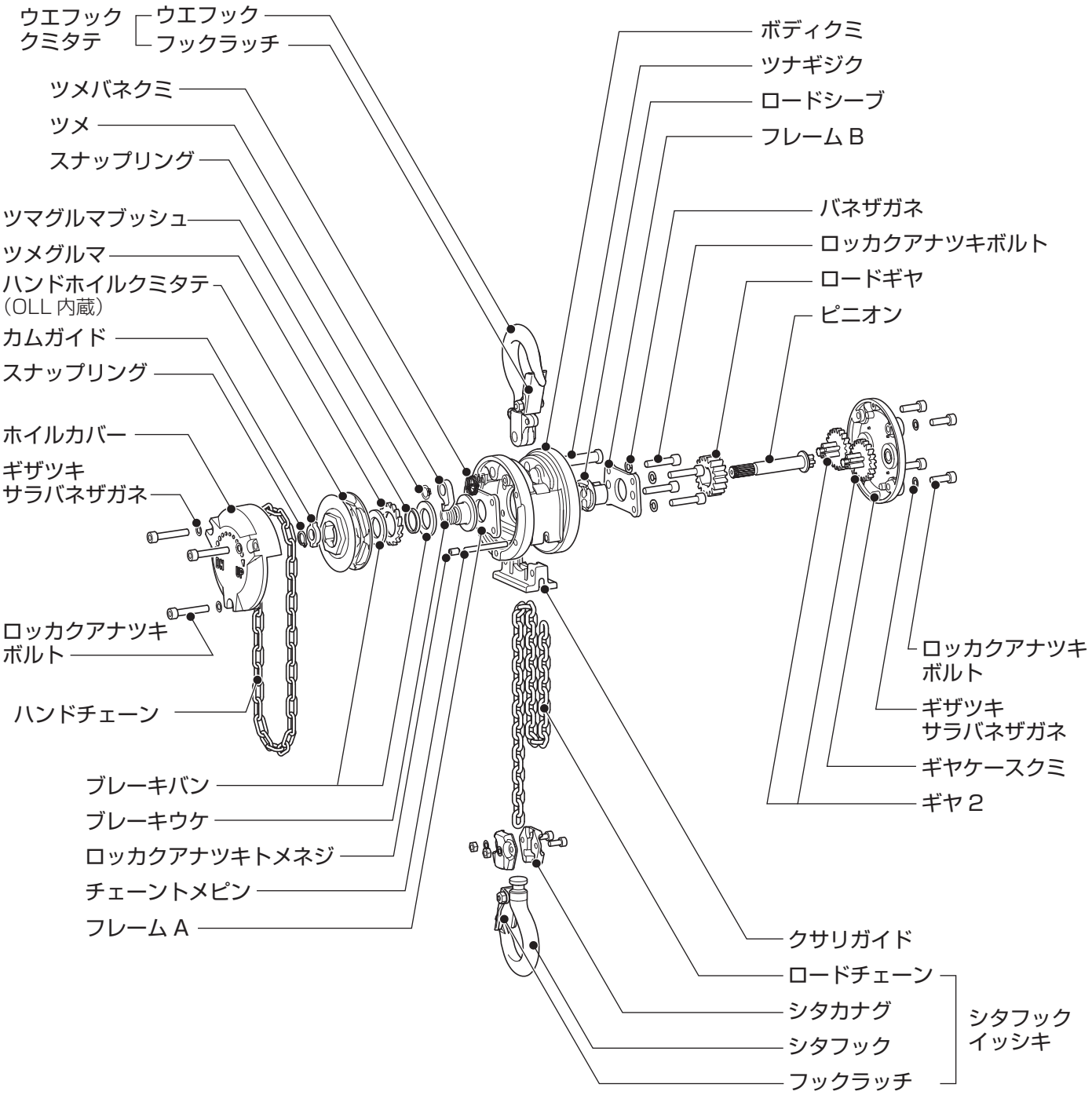
組立が終了したら、機能検査（操作チェック）を行って正しく動作することを確認してください。

守らないと、死亡または重傷などの重大事故の恐れがあります。
詳しくは「操作のチェック」の項を参照してください。

◆本マニュアルを熟読し、正しい分解・組立を行ってください。
◆揚程変更の際は、キトーにご相談ください。

（つづく）

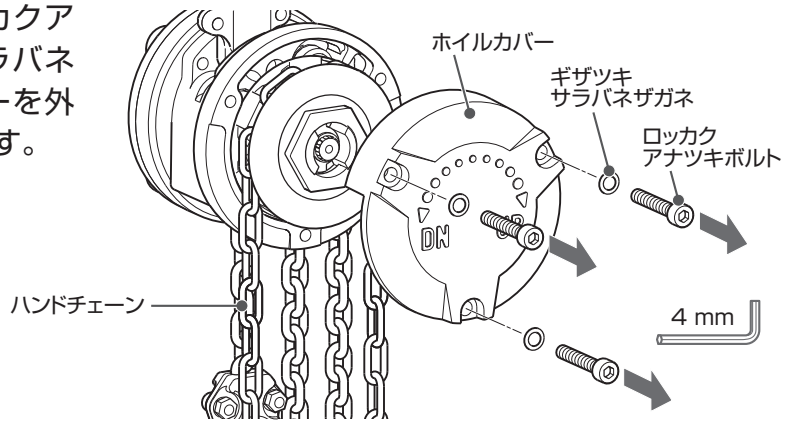
各部名称


ウエフック
クミタテ
ウエフック
フックラッチ
ツメバネクミ
ツメ
スナップリング
ツマグルマブッシュ
ツメグルマ
ハンドホイルクミタテ
（OLL 内蔵）
カムガイド
スナップリング
ホイルカバー
ギザツキ
サラバネザガネ
ロッカクアナツキ
ボルト
ハンドチェーン
ブレーキバン
ブレーキウケ
ロッカクアナツキトメネジ
チェーントメピン
フレーム A
ボディクミ
ツナギジク
ロードシーブ
フレーム B
バネザガネ
ロッカクアナツキボルト
ロードギヤ
ピニオン
ロッカクアナツキ
ボルト
ギザツキ
サラバネザガネ
ギヤケースクミ
ギヤ 2
クサリガイド
ロードチェーン
シタカナグ
シタフック
フックラッチ
シタフック
イッシキ

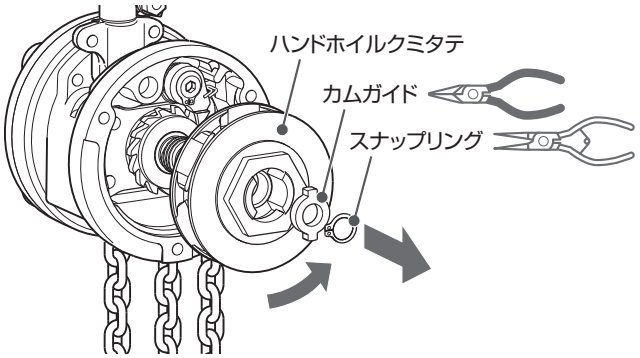
分解手順

1 ブレーキの分解

(1) ホイルカバーの３つのロッカクアナツキボルト、ギザツキサラバネザガネを外し、ホイルカバーを外し、ハンドチェーンを取り外す。



(2) カムガイドのスナップリングを取り外し、ラジオペンチなどの先の細いものでカムガイドを外し、ハンドホイルクミタテを反時計回りに回転させて取り外す。



危険

強 制

ハンドホイルクミタテは分解しないでください。

守らないと、死亡または重傷などの重大事故の恐れがあります。

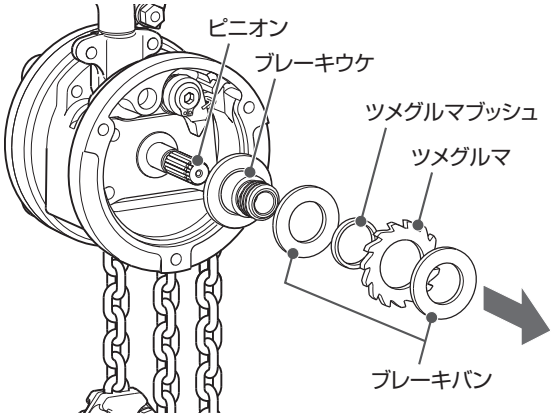
注意

強 制

スナップリングを取り外すときは注意してください。

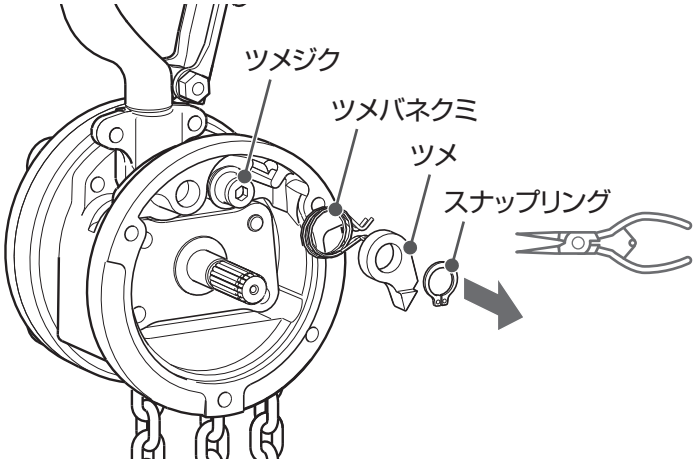
けがの恐れがあります。

(3) ブレーキバン（2 枚）、ツメグルマ、ツメグルマブッシュ、ブレーキウケをピニオンから外す。



（つづく）

(4) ツメジクのスナップリングを取り外し、ツメ、ツメバネクミを取り外す。



危険

強 制

ツメジクは分解しないでください。
もしゆるんでいたら、ボディクミ（ツメジク含む）を交換してください。

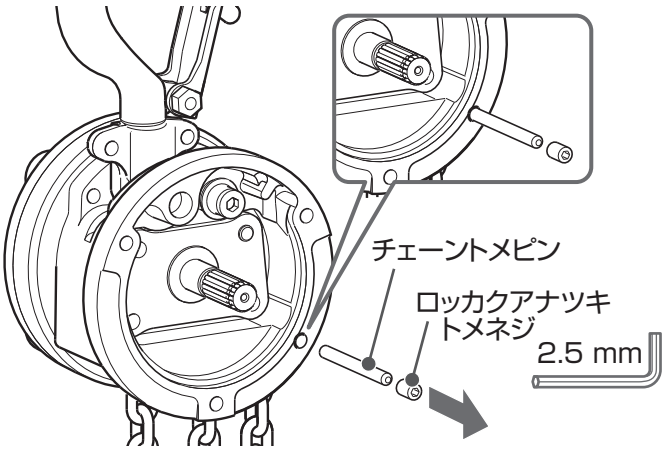
注意

強 制

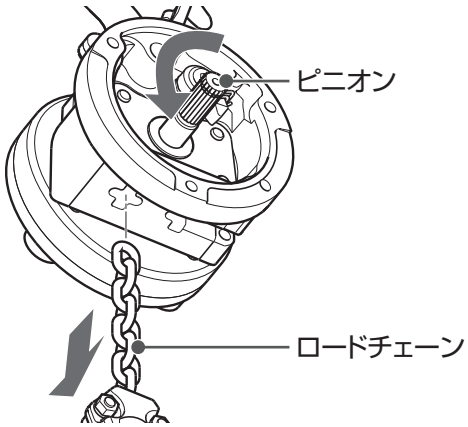
スナップリングを取り外すときは注意してください。
けがの恐れがあります。

2 ロードチェーンの取り外し

(1) ロッカクアナツキトメネジを外し、チェーントメピンを取り外す。
チェーントメピンが取りにくい場合は、ギヤケース側面を軽くたたく。



(2) ピニオンを反時計回りに回しながら、ロードチェーンを取り外す。



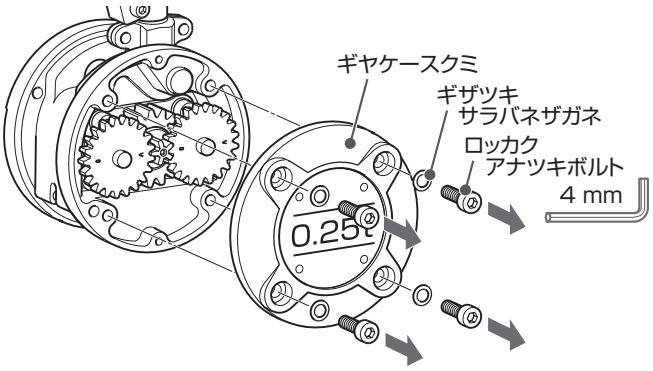
注意

強 制

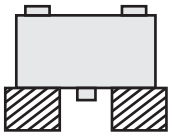
シタフック、ロードチェーンを強く引っ張らないでください。
チェーンがもつれるおそれがあります。

3 ギヤの分解

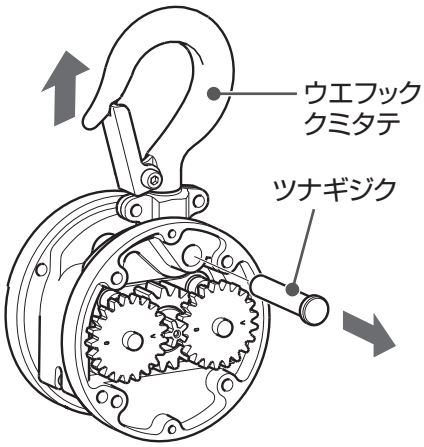
(1) 本体を反転させ、４つのロッカクアナツキボルト、ギザツキサラバネザガネを外し、ギヤケースクミを取り外す。



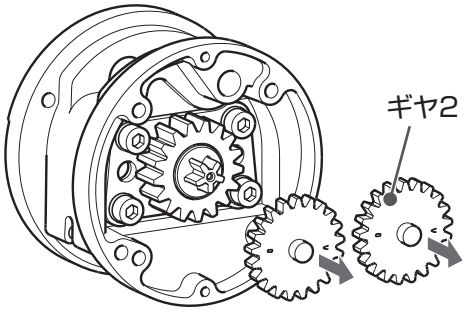
ハンドホイル側を木製ブロックに置いて行うと、ピニオンがじゃまにならず分解し易いです。

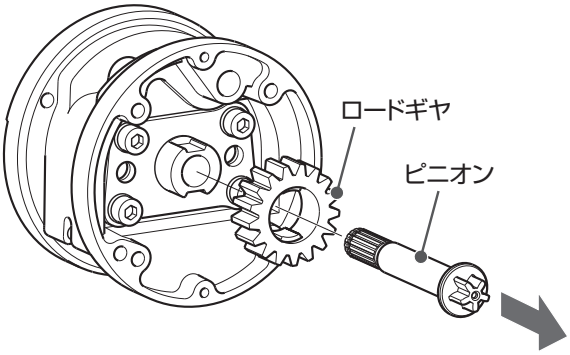


(2) ツナギジクを引き抜き、ウエフッククミタテを取り外す。

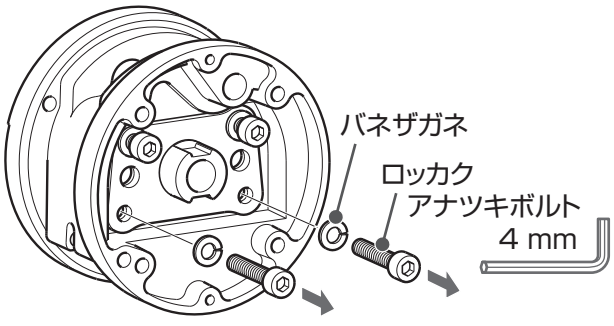


(3) ギヤ２（２つ）、ピニオン、ロードギヤを取り外す。

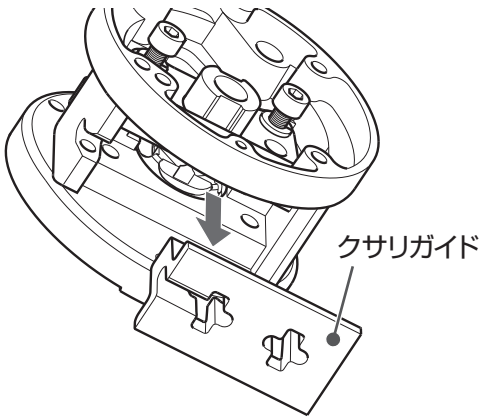




(4) 下側のロッカクアナツキボルト（２本）を取り外し、クサリガイドを取り外す。

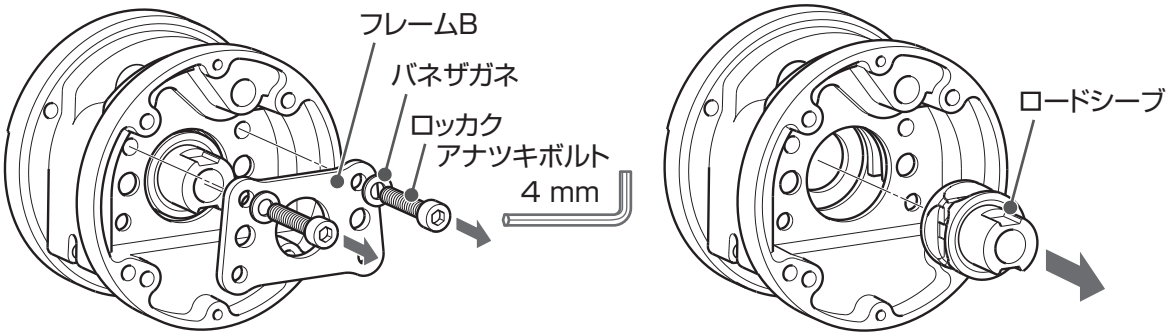


上側のロッカクアナツキボルト（２本）をゆるめておくと、取り外し易いです。

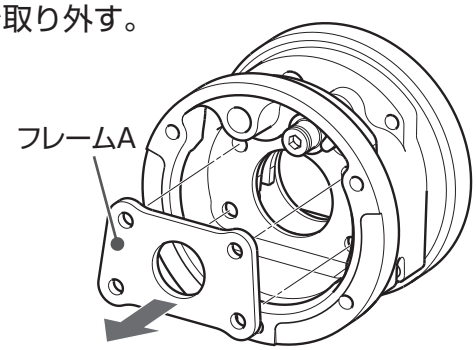


（つづく）

(5) 上側のロッカクアナツキボルト（2 本）を取り外し、フレームB、ロードシーブを取り外す。

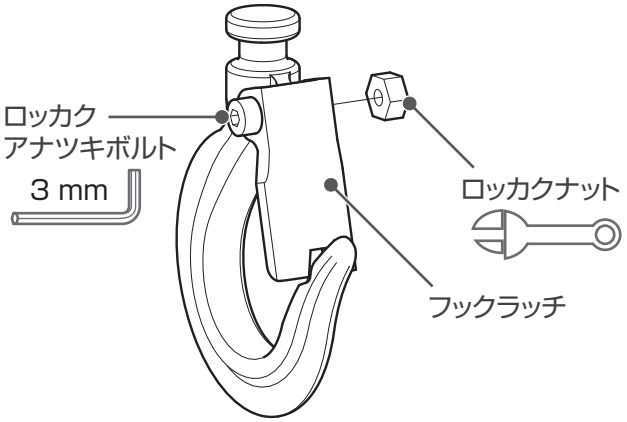


(6) 反対側のフレームAを取り外す。

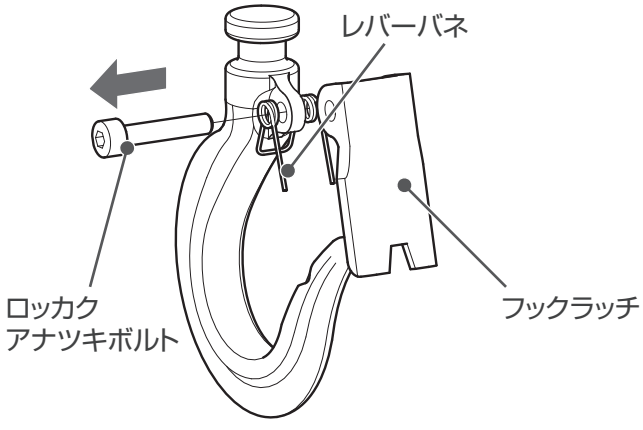


4 フックラッチの分解

(1) フックラッチを固定しているロッカクアナツキボルトをゆるめてからロッカクナットを外す。



(2) フックラッチをしっかり押さえながら、ロッカクアナツキボルトを取付穴から外す。



⚠ 注意

強 制

フックラッチのロッカクアナツキボルトを外すときは、フックラッチをしっかり押さえながら、外してください。

レバーバネが飛んで、けがの恐れがあります。

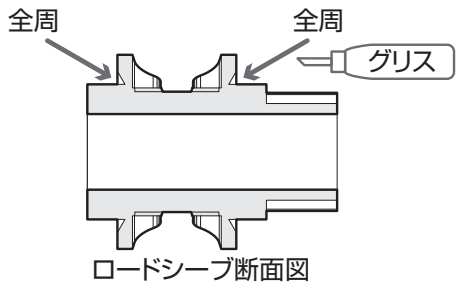
組立手順

各部品のグリス、油、汚れなどをふきとってください。

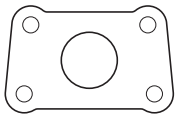
1 ギヤの組立

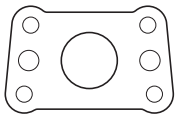
(1) ロードシーブの指定箇所（図中の矢印部）全周にころがり軸受用グリースを塗布する。

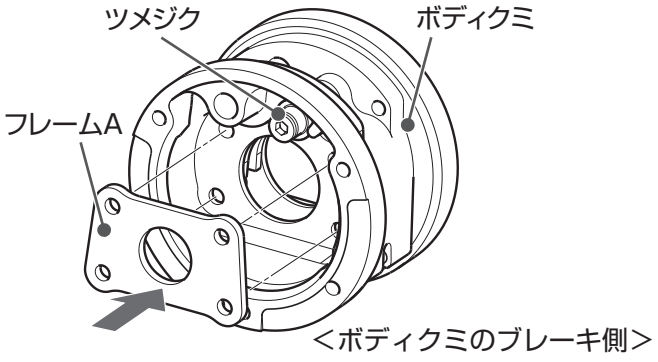
ころがり軸受用グリース：1.2 グラム

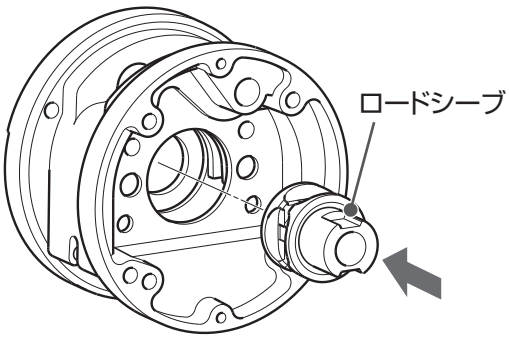


(2) ボディクミのブレーキ側（ツメジク有）にフレーム A を組み込み、ボディクミのギヤ側からロードシーブの向きに注意して組み込む。



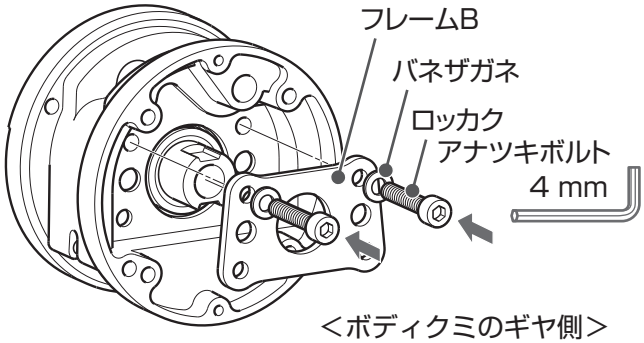






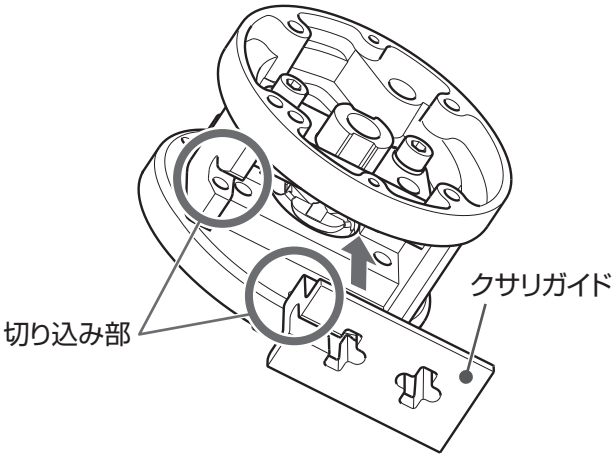
(3) ボディクミのギヤ側からフレーム B を挟み込み、上側 2 本のみバネザガネ、ロッカクアナツキボルト（M5-25）で仮固定※する。

※：バネザガネがフレーム B に接触するまで締めます。



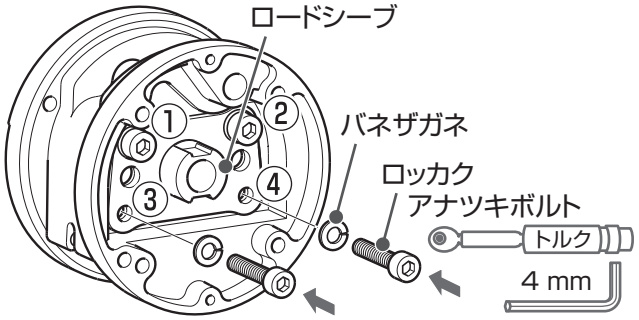
（つづく）

(4) クサリガイドの切り込み部がボディ側の切り込み部と同一側にあることを確認し、ボディクミの下側より組込む。



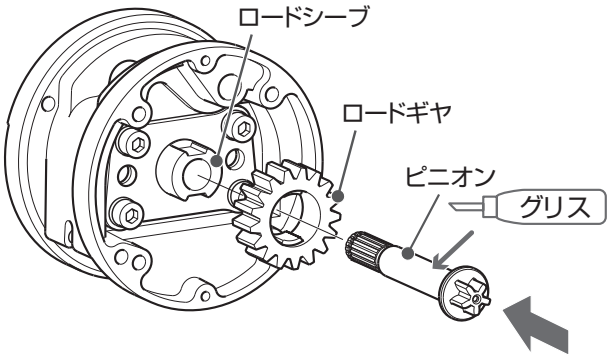
(5) フレーム A/B の下側 2 本のバネザガネ、ロッカクアナツキボルトを仮固定する。その後①→②→③→④の順で、ロッカクアナツキボルトを定められた締付トルクで固定する。
ロードシーブがスムーズに回転するか確認する。

締付トルク：7 ～ 8 N・m



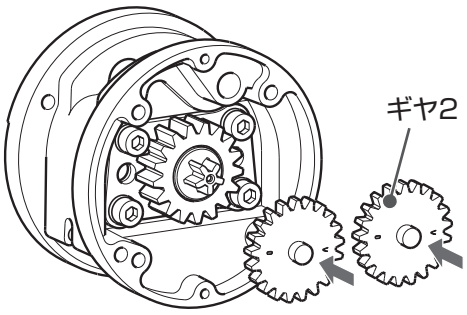
(6) ロードギヤをロードシーブに取り付ける。
ピニオンの指定箇所に規定量のころがり軸受用グリースを塗布し、ピニオンをロードシーブ穴に入れた後 2 ～ 3 回出し入れし、ピニオンを組み込む。

ころがり軸受用グリース：0.7 グラム

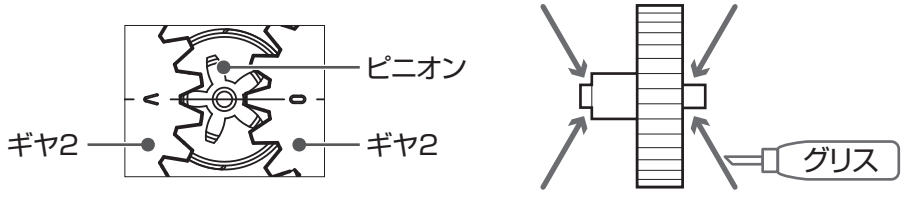


(7) ギヤ 2 にころがり軸受用グリースを塗布し、O-V 表示が図のように対向するように組み込む。
ギヤ 2 がスムーズに回転するか確認する。

ころがり軸受用グリース：0.2 グラム

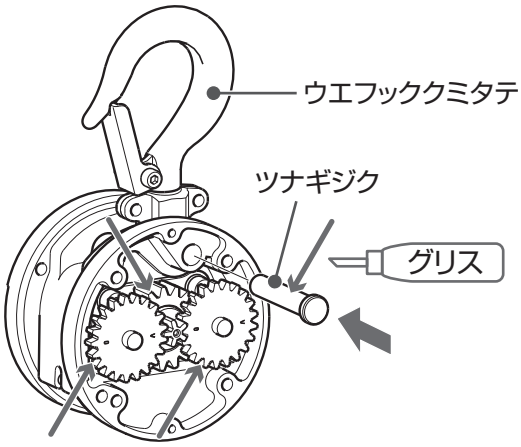


ギヤ断面図



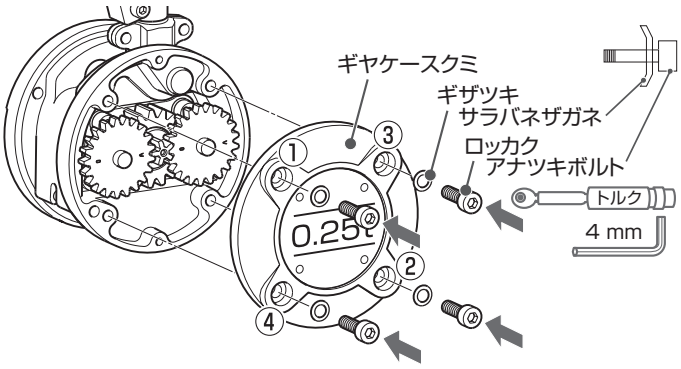
(8) ギヤ２およびロードギヤの全周にころがり軸受用グリースを注入する。ウエフッククミタテを手で支え、ころがり軸受用グリースを全周に塗布したツナギジクを取り付ける。

ころがり軸受用グリース：
10 グラム（ギヤ２・ロードギヤ）
0.2 グラム（ツナギジク）



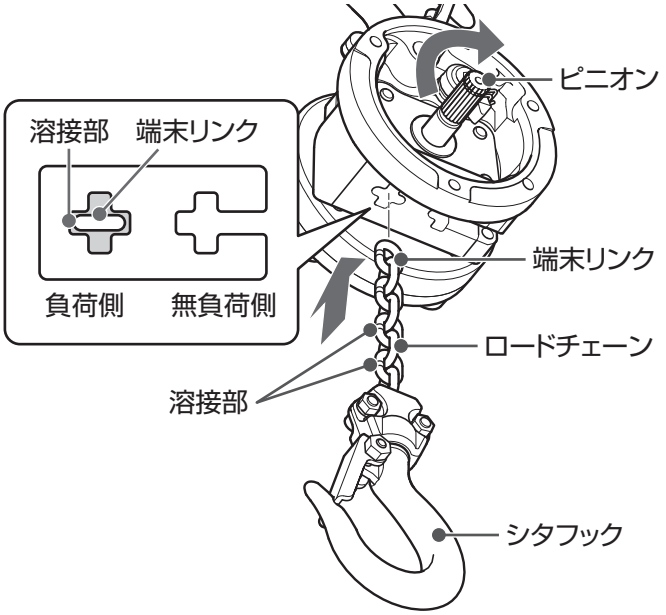
(9) ギヤケースクミの向きを確認して（ネームプレートの上下に注意）ボディにかぶせ、ギザツキサラバネザガネ、ロッカクアナツキボルト（M5-15）４本で図の向きに仮固定する。その後①→②→③→④の順で、ロッカクアナツキボルトを定められた締付トルクで固定する。

締付トルク：７～８ N・m



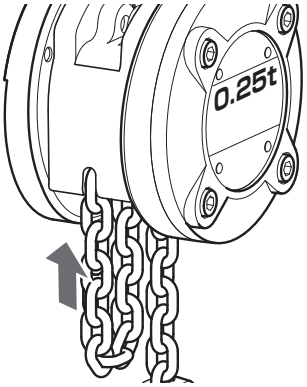
2 ロードチェーンの取り付け

(1) ロードチェーンの端末リンクをクサリガイドの負荷側から、図のように溶接部が外側になるように組み込む。
端末リンクが無負荷側から出て、ある程度の長さになるまでピニオンを時計方向に回す。



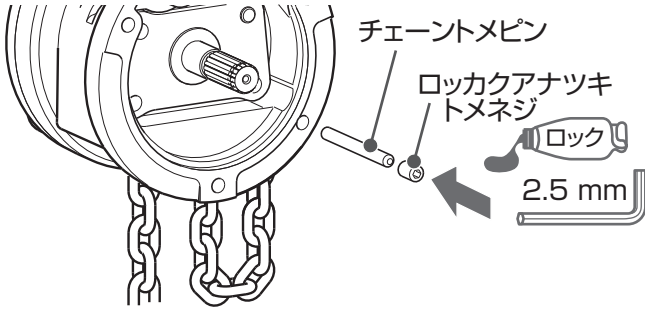
(2) ロードチェーンには、ねじれ・もつれ・絡まりのない事を確認し、ボディクミにロードチェーンの無負荷側端末を挿入する。

ロードチェーンの無負荷側を短めにした方が、ねじれ・もつれ・絡まりの確認が容易です。



（つづく）

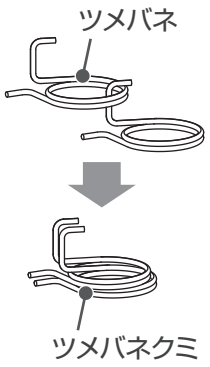
(3) チェーントメピンを挿入し、無負荷側端末を固定する。トメネジにネジロックを塗布し、チェーントメピンをロッカクアナツキトメネジで固定する。

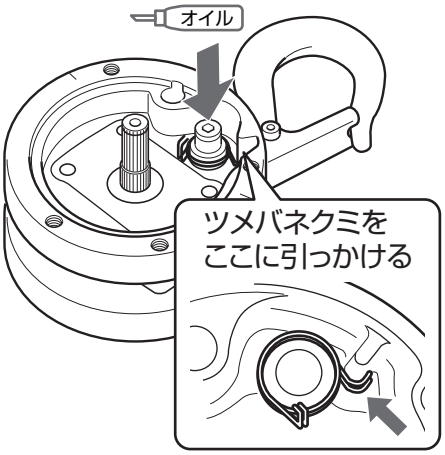


3 ブレーキの組立

(1) 2つのツメバネを図のように組み合わせ、ツメバネクミにする。
ツメバネクミを正しい向きでツメジクの段差の下まで押し込んで取り付け、ツメジク・ツメバネクミに潤滑油形さび止め油を塗油する。

潤滑油形さび止め油：一滴





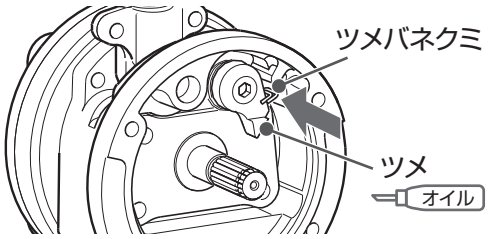
⚠ 危険

強 制

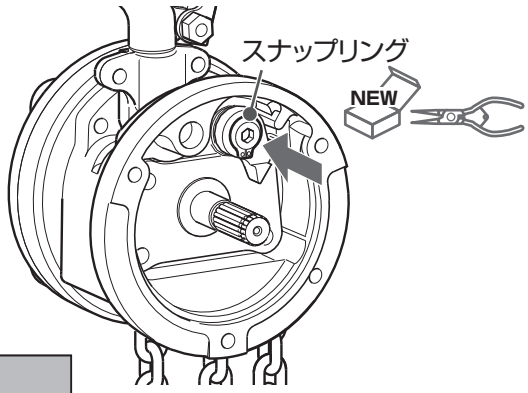
ツメバネクミは必ず2つのツメバネを重ね合わせて、適正に組み合わせてください。

適正でないと、死亡または重傷などの重大事故の恐れがあります。

(2) 潤滑油形さび止め油を塗油したツメを正しい向きで組み込み、ツメバネクミのコの字形の部分にツメを引っかける。



(3) 必ず新しいスナップリングにて固定する。このとき、ツメバネクミの下部がツメジクの段差の下にあることと、スナップリングがしっかりとツメジクの溝に組み込まれていることを確認する。
スナップリングがスムーズに回転するか確認する。

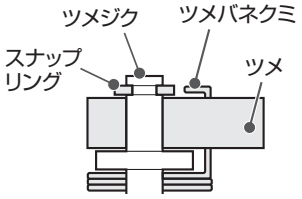


⚠ 危険

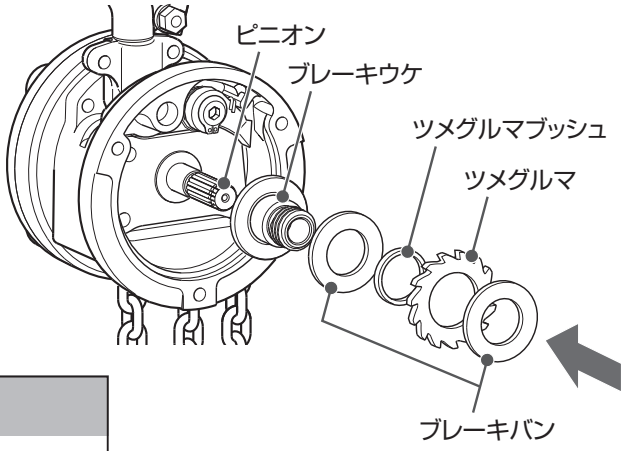
強 制

ツメバネクミの下部を、ツメジクの段差の下まで確実に押し込んでください。

守らないと、死亡または重傷などの重大事故の恐れがあります。



(4) ツメを外側に開きながらブレーキウケ、ブレーキバン、ツメグルマブッシュ、ツメグルマ、ブレーキバンの順に組み込んでいく。
ツメグルマは、向きに注意して組み込み、ツメとツメグルマが正しく噛み合っていることを確認する。

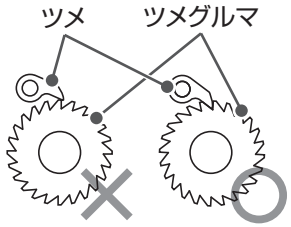


⚠ 危険

強 制

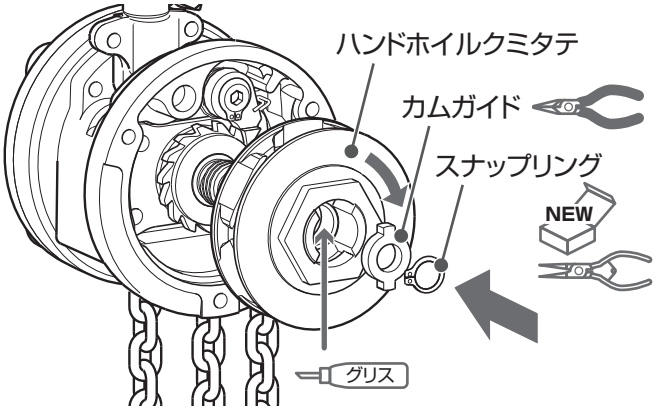
- **ブレーキウケ、ブレーキバン、ツメグルマの制動面にゴミ等がついてないことを確認し、ついているときはきれいにふき取ってください。**
- **組み込み後、ツメバネクミの下部がツメジクの段差の下まで押し込まれていることを確認してください。**

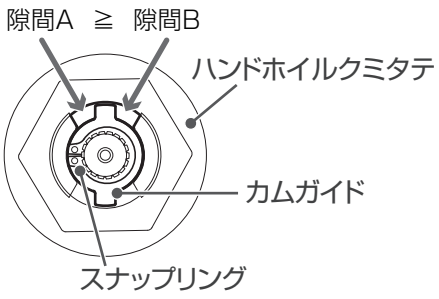
守らないと、死亡または重傷などの重大事故の恐れがあります。



(5) ハンドホイルクミタテの中央のネジ部にネジ谷に入り込むまでころがり軸受用グリースを塗布する。
ハンドホイルクミタテをブレーキウケに時計回りに回しながら組み込む（カチカチとツメ音が発生するまで回す）。
カムガイドをハンドホイルの隙間の中で、真ん中になるように取り付ける。押し込めない時は、時計回りに回しながら押し込む。カムガイドとハンドホイルクミタテとの隙間が図のようになっていることを確認する。必ず新しいスナップリングにて固定する。

ころがり軸受用グリース：0.3 グラム





⚠ 危険

強 制

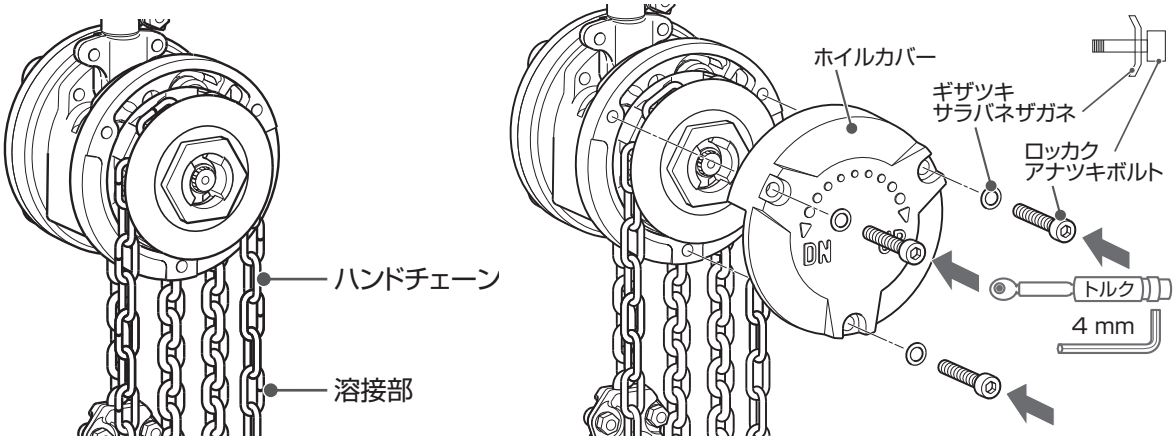
ハンドホイルクミタテのブレーキ制動面にゴミ等がついてないことを確認し、ついているときはきれいにふき取ってください。

守らないと、死亡または重傷などの重大事故の恐れがあります。

（つづく）

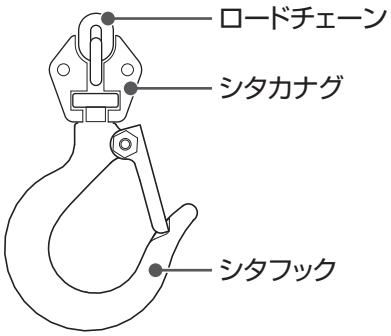
(6) 溶接部がハンドホイル外側になるようにハンドチェーンを組み込み、ホイルカバーをかぶせ、ギザツキサラバネザガネ、ロッカクアナツキボルト（M5-30）３本で図の向きに定められた締付トルクで固定する。

締付トルク：7～8 N・m



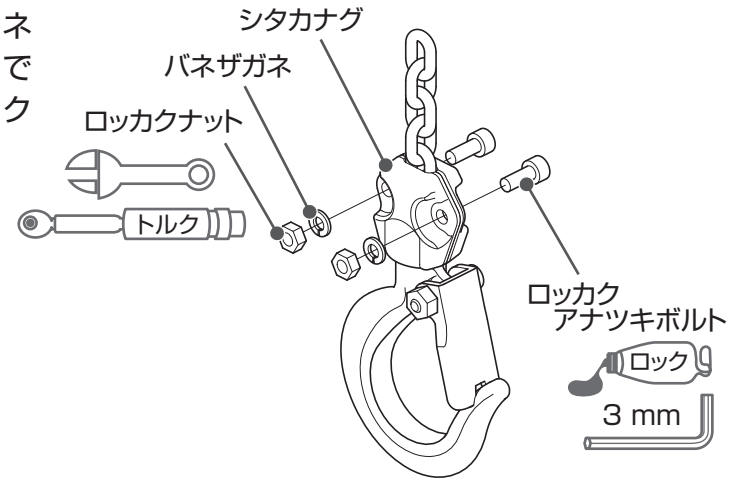
4 シタカナグ組立（チェーンから外した場合）

(1) シタカナグにロードチェーンとシタフックをセットする。



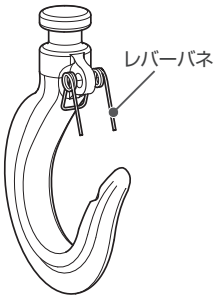
(2) 片方のシタカナグをかぶせ、ロッカクアナツキボルトにネジロックを塗布し、ロッカクナット、バネザガネで定められた締付トルクで固定する。固定後は、シタフックが軽く回ることを確認する。

締付トルク：4.5～5.5 N・m

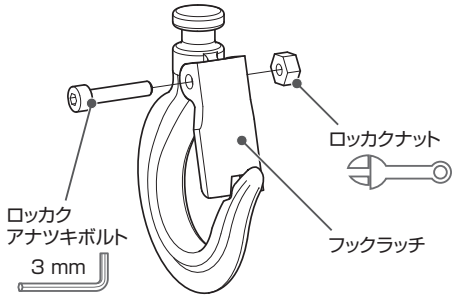


5 フックラッチの組立

(1) フックラッチの取付部に、取付穴を合わせ、正しい向きでレバーバネを取り付ける。



(2) フックラッチをフック側の取付穴に合わせ、ロッカクアナツキボルトとロッカクナットで締め付ける。フックラッチがスムーズに開閉するか確認する。



操作のチェック

分解組立終了後、必ず下記を確認してから使用するようにしてください。

(1) 組立忘れの部品は残っていないか確認する。
部品が残っていたときは再度分解・組立を行って、正確に組み立ててください。

(2) 日常点検を行う。
詳細は取扱説明書を参照ください。

(3) 無負荷で異常の無い事を確認してから、定格荷重をつり下げて、下記の作動テストを行う。

■作動テスト

⚠ 危険

強 制

分解組立が終了したら、操作のチェックを行って正しく動作することを確認してください。

これを守らないと死亡または重傷などの重大事故の恐れがあります。

項目	点検方法	使用限界または判定基準	対処方法
無負荷テスト	巻き上げ・巻き下げを数回繰り返す	• 手引力が軽く操作できること。 • 巻き上げ時、ツメ音が“カチカチ”と規則正しく鳴ること。	正常に組み立てられているか、部品に異常はないか分解して点検する。
定格荷重テスト	定格荷重をつり、20～30cm 上げ下げする 月例点検の「基本動作」の項目を実施する	• 巻き上げ時、ブレーキ装置のツメの「カチカチ」音が聞こえ、スムーズに動作すること。 • 音が弱くなったり、不規則音になっていないこと。 • 巻き下げ時、音がしないこと。 • 手引力が異常に重くないこと。 • ブレーキの滑りがないこと。	

全国キトー サービスネットワーク

北海道	大栄電機㈱	函館市海岸町 17-21	0138-42-1594
	㈱伊藤機械製作所	札幌市東区東雁来５条 1-3-6	011-784-3633
	㈱セイデンサービス	札幌市白石区北郷六条 9-1-7	011-873-9766
	㈲水野電機	旭川市六条通 15- 左６	0166-23-4562
	㈲竹内電機商会	旭川市永山町８条 1-1-11	0166-24-7799
	㈱ＴＳ電機工作所	帯広市東一条南 7-9	0155-23-4768
	㈲エスティテクノス	釧路市春採 8-4-18	0154-92-3000
東北	山内電機商会	会津若松市七日町 11-4	0242-22-5777
	㈲新栄電機工業	須賀川市大字森宿字安積田 177-17	0248-72-2195
	㈲須賀電機	仙台市宮城野区扇町 5-9-20	022-232-5404
	㈱ムトー電機	石巻市山下町 2-5-1	0225-95-4433
	㈱佐々木電機本店	盛岡市津志田町 1-1-50	0196-36-3268
	㈱八戸鉄工所	八戸市大字河原木字北沼 15-7	0178-28-3830
	㈲佐々木電機商会	青森市港町 1-13-13	0177-41-0287
	㈲穴山電機工業所	秋田市土崎港中央 2-9-28	0188-45-1434
	㈱朝倉電機	山形市北町 1-4-1	0236-81-7327
	（合資）山形電機新庄工業所	新庄市上金沢町 4-7	0233-22-4127
関東	㈲三幸製作所	日立市助川町 2824-35 日立中央流通団地内	0294-23-8553
	東興機械工業㈱	那珂郡東海村大字村松 263-6	029-282-1434
	㈲三幸製作所（下妻工場）	結城市八千代町川尻 785-3	0296-48-1672
	㈲エム・エム・ユーサービス	結城市大字結城 12170-7	0296-32-3120
	㈱シイネクレーンテクニカル	土浦市板谷 1-710-38	0298-31-2792
	㈲鈴木電気商会	宇都宮市清住 2-6-9	028-622-5952
	㈲小林電機工業所	伊勢崎市宮前町 144	0270-25-1914
	中山電機㈱	高崎市江木町 1019-1	0273-22-6156
	㈱笠井電機（高崎事業所）	高崎市新保町 198	0273-52-7117
	㈲光電気	沼田市高橋場町 4640-5	0278-23-3912
	㈱奈良電器	熊谷市問屋町 3-4-19	0485-24-5566
	㈱笠井電機	鴻巣市大字宮前 599-2	0485-96-1771
	㈲三幸クレーン	川越市下広谷 959-2	0492-32-2771
	㈱根本電機工業（埼玉サービス）	草加市清門町 15	0489-42-1250
	㈲三幸ホイスト	板橋区四葉 2-28-14	03-5383-3251
	㈱根本電機工業	墨田区亀沢 4-20-8	03-3623-5512
	㈲伊藤電機工業所	江戸川区篠崎町 7-23-17	03-3679-2235
	㈲福田電機工業	大田区大森東 1-15-8	03-3762-6871
	㈲森電機製作所	大田区大森東 5-27-2	03-3766-7700
	富士サービス工業㈱	小平市小川東町 5-16-8	0423-45-1800
	㈲裕エンジニアリングサービス	府中市天神町 3-16-2 パレススメール A-305	0423-69-8086
	㈲藤原電機製作所	八王子市中野上町 4-24-6	0426-25-5390
	㈲西東京クレーンワタナベ	八王子市元八王子町 3-2972-8	0426-63-4579
	小松電機工業㈱	千葉市花見川区千種町 49-13	043-259-4559
	㈲伊藤電機工業所（千葉工場）	千葉市花見川区三角町 116	043-259-9041
	㈱天昌機電社	君津市人見 1181	0439-55-5512
	㈱天昌機電社（市原出張所）	市原市出津西 1-2-44	0436-23-1088
	㈱長誠クレーンサービス	富津市篠部 1519-1	0439-87-5311
	㈱日興工機	川崎市川崎区小川町 19-1	044-211-0331
	㈲フチベ電機工業	川崎市中原区北谷町 95-43	044-542-5595
	㈲共栄電業社	横浜市栄区鍛冶ヶ谷 2-38-5	045-894-3308
	浪速産業㈱	横浜市磯子区峰町 520	045-832-6511
	㈲コバメンテナンス	横浜市港北区新吉田町 5630-8	045-592-7275
	渋川クレーンサービス	大和市大和南 2-8-32	0462-64-2210
	㈲斉藤エンジニアリング	厚木市長谷 1391-7	0462-50-3787
信越	㈲大和電機工業	新潟市豊 2-3-30	025-273-7177
	㈲機器新潟サービス	新潟市新田 516-2	025-262-0050
	近藤電機㈱	長岡市川崎町 2749-1	0258-35-1330
	柏崎電工㈱	柏崎市田塚 3-1-32	0257-23-1331
	㈱サトーメック	上越市春日新田 1-6-18	0255-43-2469
	㈱竹村電機	長野市南長池 449	026-241-4112
	中村ジャッキ	松本市神林 3939-1	0263-26-8863
	㈲芝野電機	岡谷市本町 4-1-16	0266-22-2086
	遠山電機サービス	甲府市住吉 2-6-16	055-235-0032
	高橋電設	甲府市住吉 1-17-1	055-222-8986
	㈲小山田モートル	富士吉田市下吉田 5143-5	0555-22-1255

東海	誠電機商会	沼津市玉江町 3-7	0559-32-4395
	望月電機工業㈱	富士市伝法 1242-4	0545-52-2058
	㈱田中工機	富士市依田橋字江堀 310-3	0545-32-2173
	駿河機工	静岡市清水区七ツ新屋 513-1	0543-45-2906
	㈱KDK	浜松市西丘町 1013	053-438-2330
	㈲上当電機工業所	静岡県裾野市葛山 1104	055-997-1623
	田中クレーンサービス	豊橋市飯村南 2-19-13	0532-61-6705
	㈱エスディケイ	豊橋市花田町越水 6	0532-31-9325
	㈲山田電設	岡崎市渡町大榎 108	0564-33-6250
	神星電機㈱	刈谷市丸田町 3-21	0566-21-1714
	東海ホイスト工業㈱	大府市大府町原 48-2	0562-48-2191
	㈲名古屋ホイスト工業所	名古屋市南区菊住 2-6-17	052-822-1535
	㈱後藤電機製作所	一宮市大字光明寺字南方 11-1	0586-51-8861
	シノブエンジニアリング㈱	稲沢市附島町西浦 29-1	0587-35-2400
	正栄電機㈱	恵那市長島町中野 357-1	0573-26-2324
	㈱ホクテック	四日市市平町 19-8	0593-65-6226
	㈲オザワ	津市久居明神町 1490-17	0592-56-4679
北陸	㈱森山電機製作所	富山市今木町 1-1	0764-41-2856
	㈱金沢ホイスト	松任市平松町 329-22	0762-76-4646
	㈲北陸ホイストサービス	福井市三ツ屋町 13 号 11-2	0776-22-5437
近畿	㈱彦根電機製作所	彦根市大藪町 20-22	0749-22-1654
	㈲明阪ホイストサービス	枚方市津田北町 2-34-12	072-858-2373
	阪神重電サービス	寝屋川市豊里町 6-5	072-832-7650
	㈲白崎電工	門真市松生町 3-4	06-908-2812
	安治川電機工業㈱	大阪市西区九条南 2-28-13	06-582-5173
	㈲共立電機製作所	東大阪市菱江 3-11-31	0729-61-4690
	㈲共栄エンジニアリング	交野市倉治 3-27-6	072-892-8660
	㈲浜田電機工	泉南市信達市場 396-2	0724-82-5773
	㈲前田電機工業所	和歌山市東紺屋町 21	0734-24-4404
	㈲ハマヤエンジニアリング	宝塚市安倉西 4-553-1	0797-85-1588
	㈱長田電機工業所	神戸市長田区５番町 2-6-40	078-576-3252
	㈲阿江電機	西脇市小坂町 37-72	0795-22-7394
	㈲大畑電機	宍粟郡山崎町庄能 406	0790-62-2049
中国	東洋電動工事㈱	岡山市浦安南町 565-1	086-263-0114
	㈱福栄エンジニアリング	岡山市平野 569-9	086-293-6645
	㈲門永鉄工所	境港市昭和町 5-23	0859-44-6200
	㈲ハマ電機	出雲市天神町 188-1	0853-22-7226
	橘高工業㈱	福山市津之郷町大字津之郷 62-1	0849-51-2828
	㈲呉港電機工業所	呉市海岸 1-1-3	0823-25-5555
	中松電機工業㈱	広島市南区宇品神田 4-9-19	082-254-1222
	中平電機工業㈱	豊田郡安芸津町大字風早 3164-4	0846-45-2832
	前田物産	岩国市昭和町 1-14-5	0827-22-4579
	二葉電工㈱	周南市大字栗屋 766	0834-25-1065
	三島工業㈱	宇部市大字妻崎開作 719-3	0836-41-7358
	㈱クレーンメンテック（下関営業所）	下関市彦島角倉町 1-9-7	0832-67-8831
四国	松井電機㈱	大川郡長尾町東 2328-1	0879-52-1522
	㈲制御設計	高松市中野町 13-3	0878-35-1171
	㈲丸昌	高松市多肥上町 2048-8	0878-88-0880
	㈲橋本利電業社	徳島市南島田町 2-68-2	088-631-9203
	㈲細川電機商会	高知市比島町 3-20-2	0888-73-3910
	佐藤電機工業所	新居浜市荻生 443-1	0897-41-5025
	㈲近藤電機	松山市土居田町 330	089-973-2888
九州	㈱クレーンメンテック	北九州市小倉北区西港町 63-3	093-561-1454
	㈲田中電機製作所	福岡市博多区吉塚 8-7-35	092-621-8614
	共栄電機	多久市北多久町大字小侍 2010-3	0952-75-6602
	大機工業㈱	長崎市元船町 11-6	0958-26-5385
	㈲竹崎電機工業所	熊本市麻生田 3-11-7	096-338-8254
	野田電機工業㈱	大分市三佐 6-2-68	0975-21-6190
	㈲知花機械工業	宮崎市下北方町台木 719	0985-24-2020
	㈱協立電機製作所	鹿児島市七ツ島 1-3-5	099-262-1661
	㈲日昇エンジニアサービス	浦添市勢理客 4-9-17	098-879-1035

お客様相談センター フリーコール 受付時間 9:00 ～ 17:00（土・日祝日を除く）
TEL：0120-988-558
FAX：0120-988-228　E-mail：callcenter@kito.co.jp